

豊かで 住みよい 町づくり

上勝

Vol.

72

議会だより

2019. 2. 1 発行

2P 第5回 臨時議会

3P 第6回 定例会
審議案件と議決結果

4P 主な質疑・討論

5P 議会の動き

6P 一般質問
7名が町政について質問

13P 視察研修報告

14P まちのようす

平成30年度 一般会計補正予算 (補正第4号)

第6回 定例会

補正額 (追加)

8,103万2千円

総額

34億5,922万2千円

開 会 期
平 平 11
成 成 日
30 30
年 年
12 12
月 月
21 11
日 日

主な内訳

- 公共土木施設災害復旧工事請負費 (国補) 5,254万円
- 特養老人ホームプライバシー保護改修支援事業費補助金 1,820万円
- 耕地災害復旧工事請負費 (国補) 910万円
- 林道建設工事請負費 (県単) 500万円
- 福川集会所増築及び改修整備基金積立金 440万円

平成30年度 国民健康保険 (診療施設勘定) 特別会計補正予算 (補正第2号)

補正額

組替

総額

1億1,617万6千円

主な内訳

- 大腸カメラリース代 20万円
- 予備費 △20万円

平成30年 第6回上勝町議会定例会 審議案件と議決結果

平成30年12月21日(金)

○：賛成 ×：反対 ー：議長が賛否に加わっていない場合

議案番号	件名	質 疑	討 論	結 果	岡本 明	星場 眞人	松下 和照	渡部 厚子	鹿島 國男	片山 文昭	明本 惠一	岩本 文昭
議案第89号	上勝町福川集会所増築及び改修整備基金条例の制定について	有	無	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	ー
議案第90号	上勝町議会議員の報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例等の一部を改正する条例について	無	無	〃	○	○	○	○	○	○	○	ー
議案第91号	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	有	無	〃	○	○	○	○	○	○	○	ー
議案第92号	上勝町簡易給水施設条例の一部を改正する条例について	有	無	〃	○	○	○	○	○	○	○	ー
議案第93号	平成30年度上勝町一般会計補正予算(補正第4号)について	有	無	〃	○	○	○	○	○	○	○	ー
議案第94号	平成30年度上勝町国民健康保険(診療施設勘定)特別会計補正予算(補正第2号)について	無	無	〃	○	○	○	○	○	○	○	ー
議案第95号	町道路線の認定について (町道いろどり橋線)	有	無	〃	○	○	○	○	○	○	○	ー
議案第96号	学校業務支援システムの共同化に関する事務の委託について	有	有	〃	○	○	○	×	○	○	×	ー
議案第97号	上勝町教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	有	無	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	ー
請願第1号	国に対し「消費税増税中止を求める意見書」の提出を求める請願書	無	有	不採択	×	×	×	○	×	×	○	ー
委員会の閉会中の継続調査について												承認
寄付の申し立てについて												報告

平成30年度 一般会計補正予算 (補正第3号)

第5回 臨時議会

補正額 (追加)

4,207万3千円

総額

33億7,819万円

開 会 期
平 成 1
30 年 日
11 月
19 日

主な内訳

- 小中学校空調設備整備事業設計監理委託料 83万円
- 小中学校空調設備整備事業工事請負費 (交付金) 4,028万円

平成30年 第5回 上勝町議会臨時会 審議案件と議決結果

平成30年11月19日(月) ○：賛成 ×：反対 ー：議長が賛否に加わっていない場合

議案番号	件名	質 疑	討 論	結 果	1番	2番	4番	5番	6番	7番	8番	議長
					岡本	星場	松下	渡部	鹿島	片山	明本	岩本
議案第88号	平成30年度上勝町一般会計補正予算(補正第3号)について	有	無	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	ー

主な質疑

エアコン補正にあたり

問 明本議員

電力の契約について変更が出るのか。太陽光発電が利用されるのか。

答 横山教育委員会事務局長

今回は変更はない。太陽光発電は全量販売をしております。用はありません。

問 星場議員

電力には大きな波もあり不要の時、蓄電池を設置し利用出来ないのか。

答 横山教育委員会事務局長

今回の補助は空調とフロック塀に特定されております。



新ストーブで暖をとって授業が進む (上勝中学校)



太陽光発電が整備されている (上勝小学校)

主な質疑・討論

議案第92号
上勝町簡易給水施設条例の一部を改正する条例

問 片山議員

この制度はいつ頃改正し、住民への給水はいつからか。

答 中原建設課長

2月末の完成をめざし現在工事が進行中だ。4月中旬に試運転、運用開始といった状況である。

問 星場議員

水道民営化が新聞等で報じられているが、可能か。

答 中原建設課長

当施設は槻地地区簡易給施設であり100人未満となっている。地元で管理運営していただく。

議案第93号
平成30年度一般会計補正予算

問 松下議員

急傾斜地崩壊対策事業費について説明せよ。

答 中原建設課長

台風等により民家2戸の裏の崖が崩壊、補強するものである。

問 明本議員
一般職退職手当組合特別負担金とは何か。

答 細束総務課長

60歳定年者の手当を負担するもので1名漏れがあったので追加した。4名の退職者がある予定だ。

問 明本議員

福原宿泊体験施設下水道工事とは何か。

答 中原建設課長

井岡邸を改良したペルトナ1レの下水道だ。

問 片山議員

下水道工事はφ75の管で何メートルか。

答 傍示企画環境課長

150メートル。

問 渡部議員

地方創生推進事業費で普通旅費が計上されているが内容を説明せよ。

答 傍示企画環境課長

企業人材育成等の事業を釜石市で合宿して行う。その旅費を11市町村で負担金として拠出するものだ。

問 渡部議員

内容について、事例発表と

いうことか。

答 傍示企画環境課長

各地の報告、事例を研究して地域おこしのレベル向上に資するものだ。各町村委託先を決めてやっており、上勝はいろいろに委託している。

問 渡部議員

ピーターラビットの2人部屋を1人部屋に改修するのは、夫婦で入るより、1人で入所するのが多くなったのか。

答 吉積住民課長

基本的にはプライバシー保護のためということだ。26部屋を予定している。

問 岡本議員

キャンプ場土砂流出の修繕費75万円が毎年のように出てくる。根本的に大きく直さなければ最終的には何千万円のお金がかかる。どう考えているか。

答 吉積産業課長

今回はクラッシュヤーを入れて車の進入を可能にするものだ。次年度は当初予算に計上し石畳に改良する考えだ。

問 星場議員

クラッシュヤーより河川の砂利を入れた方が安く、河川管理上よいのではないか。

答 花本町長

クラッシュヤーで設計したが実は土砂でいきたい。根本改良は数百万になるが実施したい。たちまちには応急処置としてご辛抱願いたい。

議案第95号
町道路線の認定について(町道いろどり橋線)

問 明本議員

いろどり橋は観光用の橋、一般道とは趣が違い、構造も違うのではないのか。

答 中原建設課長

今後、災害があった時の事を考え認定したい。町道として管理しても問題ないと考えている。

問 明本議員

一般町道として、何らかの定義・基準からは外れていないのか。

答 中原建設課長

町道維持管理の規定の中に、その他町道とあり、歩道的な道路として管理していきたい。

問 片山議員

災害等に備えるのであれば、葛谷の橋まで認定すべきではないか。

する傾向になりかねない。

賛成

岡本議員

事務的なシステムで、先生方の事務作業が楽になり、無駄な時間が少なくなると聞いている。

反対

明本議員

現場教員からの要望で出たものか疑問であり教員にも画面入力個人差もある。一元管理には危険性が伴う恐れもあり見送ってもらいたい。

議案第91条
職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について

問 星場議員

各町村によって多少の違いがあると思うがどう調整したか。

答 細束総務課長

勝名地区町村総務課長会を開き、準則によって改定することとなった。

問 明本議員

観光施設として管理していく。

問 岡本議員

いろどり橋は、連絡橋として架けたはず。いつから観光の橋となったのか。

答 花本町長

いろどり橋は、連絡橋であり、十分気をつけて答弁したい。

問 渡部議員

導入を見送り、様子を見てから導入する事はできないか。又、途中に脱退した場合、加入金は戻るか。

答 横山教育委員会事務局長

途中からの加入は、想定はしていない。

問 星場議員

加入金についても、戻ることはない。

問 明本議員

委託するに当たり、どのようにして負担額を決めたのか。

答 横山教育委員会事務局長

学校数で割った分と、教員数で割ったものを負担金として納入します。

問 松下議員

管理団体により、学校の自主性が失われていくことはないのか。

答 横山教育委員会事務局長

本システムのアクセス権限は、制限も厳しく、担当分野しか見る事ができなくなっており、自主性を制限する事もない。

問 明本議員

入力するのに大変な労力が増え、サービス残業が増えているのではないか。

答 横山教育委員会事務局長

短縮できる予定時間は、約100時間と想定している。

討論

反対

渡部議員

子供を数字で評価し、管理

議会の動き

平成30年10月

- 9日 町村議会広報研修会 東京都
- ～10日 及び情報発信拠点「ターンテーブル」視察研修
- 12日 広報調査特別委員会
- 17日 広報調査特別委員会
- 18日 第59回四国地区町村議会議長会研修会 高知市
- ～19日 議長会研修会
- 22日 広報調査特別委員会
- 25日 広報調査特別委員会

平成30年11月

- 19日 全員協議会 臨時議会
- 20日 徳島県町村議会
- ～22日 議長会研修 東京都第62回町村議会議長全国大会 東京都NHKホール 徳島県町村議会議長会研修 神奈川県寒川町
- 21日 女性議員連盟議員研修 北島町防災センター
- 27日 議員全員視察研修
- ～29日 愛知県豊田市 長野県下條村 埼玉県三芳町

平成30年12月

- 4日 議会運営委員会
- 10日 議会全員協議会
- 11日 議会第1日目(議案提案)
- 20日 議会第2日目(一般質問)
- 21日 議会第3日目(補正・決算等)



殿川孝昭氏

教育委員の選任に同意しました

任期 平成31年1月1日より
平成34年12月31日まで



明本 恵一 議員

明本

住民課長

もっと高齢者の福祉を

無料パスの支給を検討

問 町を築いた高齢者にもっと福祉増進を。町営バスの無料バス券を支給せよ。

答 吉積住民課長

来年度予算に計上するよう検討中だ。

問 本庁前バス停をつくれ。

答 横山教育委員会事務局長

時間割が厳しい、旧道「権田橋」廻りを止めないと出来ない。

問 その問題点は検討済み、年寄の要望は強い。工夫すれば出来るのでは。

答 花本町長
八重地での回転に三分し

かない。落合東で大型バスの回転が出来ない。難しい。

ゴミ出し問題

問 車のない人のゴミ収集は無料化すべきだ。

答 傍示企画環境課長

30年度から無料にした。粗大ゴミは1車2700円徴収中。

テレビだけ料金にできるのでは

問 NTKクオリアが撤退する。テレビとは契約できている。テレビだけ世帯のネット抱合わせ料金は廃止せよ。

答 細末総務課長
勝浦町と協議中だ。

上勝バイオの実態は

問 上勝バイオは町税を食い物にしている。町長の指導責任は重大だ。花本町長になり3億7千万円提供したがバイオは自立に至っていない。責任の自覚を問う。

答 花本町長
責任を持って産業振興につとめる。

問 町税の数年分も不当にバイオに補助したが、効果は。

答 花本町長

6年ぶりに黒字になった。

問 浜田さん夫婦の家族経営に陥っている。民営化すべきだ。3千万円ものペレットボイラー入れるなど無駄な設備投資が始まった。第3セクター上勝バイオは民営化する最後のチャンスだ。

答 花本町長

浜田さん以外に設備の利用が出来ない。

新ごみセンター建設

問 町産材は100%か。町の供給量は。

答 傍示企画環境課長
100%だ。町産で18m³970万円供給した。北島建設は117m³880万円だ。

問 加工は何処の製材でしたか。公平に入札したか。

答 傍示企画環境課長

民間建設会社には、町内2業者あると紹介。町発注分は入札でもくさんとした。もくさんが丸上木材に納入させた。

問 ホテルで利益をあげる計画だが、具体的な収支計画を示せ。

答 傍示企画環境課長

民間分の稼働率は55%、収入は2千8百万円、経費は2千7百万円で百万円の収益となる。

ごみの収集と運搬

問 現在、車でごみ出しは何世帯で、運搬支援を受けているのは何世帯か。

答 傍示企画環境課長

49世帯がゴミ出し支援を受け、個人持込みは、その他の世帯だ。

問 ゴミゼロ運動目標年度2020年が過ぎたあとセカンドステージの計画はあるか。

答 傍示企画環境課長

推進協議会を立ち上げて検討している。



新ごみセンター建設状況（基礎ができた） 1月21日



星場 真人 議員

答 花本町長

診療所の検査機器、例

問 診療所の検査機能を充実し、救急救命士の確保をお願いする。又、町内避難所の安全確保と設備・備品の充実を図りたい。AED（自動体外式除細動器）等は設置場所に鍵が懸かって使えない。改善せよ。

財政は厳しいが全力で住民を守る

町長

安全安心を住民に解り易く示せ

星場

例えばMRIだと約5億円が必要だ。機械の他に設備が必要だし技師も要る。それに見合う患者数が少な過ぎ、当面は紹介状等で対応せざるを得ない。救急救命士設置に補助金は無く、隣町は年間7200万円使っている。本町の財政規模では他の事業を止めて確保するしかないが、消防広域化の



住民の生命をまもる上勝診療所

答 細末総務課長

台風等の短期避難は現状でお願いする。今後の長期避難に備えて備品類の充実等は計画的に進める。自主避難が無理でも電話連絡で消防団員等が迎えた例もある。

問 案が出ており、その動向を見ながら検討したい。

答 吉積住民課長

町内に町と民間合わせで12台のAEDはあるが、

確かに夜間や休日等は閉鎖される事が多い。設置場所等を明確にする。

問 過疎対策には保育園の給食費も含めた完全無料化や高齢者の足の確保が必要だ。例えば車の検査を町内でも実施できるように業者に育成せよ。

答 吉積住民課長

本町は保育料の無料化を進め、第3子以降の保育料は無料で、来年十月

から第2子にも無料化を拡大予定だ。

答 花本町長

行政による修理業者の育成は困難だが、工場敷地の確保や雇用促進補助等の間接的なお手伝いは出来るので、個々のケースで相談して欲しい。

問 他町村と連携して学区制度を廃止し、県内の子供と平等を推進せよ。又、子供議会等を開催してはどうか。

答 立川教育長

過去に小学校卒業と同時に徳島市へ移転する子供があり、学区制度は廃止すべきだと考えている。県教委も検討し、2020年より改善の予定だが、短期間の大幅改革は影響が大きいく、流入制度の緩和等の小規模な見直しになりそう。子供議会は小・中学校の教員から要望があれば相談したい。



落石防止で安全を確保する（傍示橋上）



松下和照 議員

野尻町営住宅 用地の進捗は

意向等伺いながら支援の
検討をしたい。

問 用地測量の進捗は。

答 中原建設課長

現在測量作業の地形測量について平面図化が終わり設計中です。造成計画の中で地形によっては分筆作業も出てくる。

問 整地はいつごろか。

答 中原建設課長

予算に基づき収容等の事ですが、平面図を作っている状況でまだわかっていない。区画については6区画ぐらいの整地になると思う。

改正水道法に ついて

問 改正水道法によって上勝町内の水道、簡水もこれから使用料金の値上げや設備取替等厳しい状況になって行くのではないのか。

答 中原建設課長

現在、東、西、いっきゅう、南岡を統合して上勝町簡易水道になっている。今後公債は減っていくが、老朽化が進み修繕費用も増えインフラの整備が入ってくると水道料金の見直しも避けられない。経済性が基本だが公共の福祉、水を安全に供給することは住民生活に欠かせない。大規模な修繕の時は値上も避けられないと思っている。

第3回目を迎えた阿波晩茶祭り と組織作りの評価は

松下

資金・運営の両面で創意工夫、 新しい取り組みとして評価

産業課長

問 新しいリーダーに晩茶農家も協力。世代交替も動き出した。どのように把握しているか。

答 吉積産業課長

上勝町阿波晩茶協会として組織も立ち上がり三回目の晩茶祭りが開催され、資金、運営の両面で創意工夫があり自分達が頑張る範囲で努力している。すばらしい取組と評価している。

問 現在、晩茶農家は、農業の中でも短期間で現金収入もあり広い範囲から人手も雇っている。どのように把握しているのか。



晩茶の幼木園

答 吉積産業課長

晩茶農家の手伝いをしながら引き継ぐ情報は聞いている。しかし新規参入よりもやめていく方が多い。今後は、組織ができたので、協議なり意見を聞き検討したい。

問 晩茶産地の神田地区や野尻地区でも新規参入者がやめられた所を引き継ぐ状況がある。新しく

引き継がれた方々や圃場の品種改良する方に苗木等の助成はできないか。

答 吉積産業課長

今後いかに晩茶人気を継続させていくか、担い手や人手不足の解消が最優先課題と考えている。上勝町阿波晩茶協会に問い合わせたところ現在全体の把握ができていないとのこと。今後新組織の

(仮)森林環境贈与税は いつから交付されるのか

片山

平成31年4月以降の 見込み

産業課長

(仮)森林環境贈与税はいつから交付されるのか

問 法案は、いつ成立の予定か。

答 吉積産業課長

(仮)森林環境贈与税は平成31年1月の通常国会で審議され3月成立の見込み。

問 成立すれば、本町には、いつから幾らの交付金が入るのか。

答 吉積産業課長

(仮)森林環境税収が6千億と見込んだ場合、県の試算によると、平成31年度は約1292万円。その後、3年毎に段階的に増額され、最終平

成45年には、約4362万円に成る見込み。

問 各町村に配分される交付金の算出根拠は。

答 吉積産業課長

私有林の人口林面積50%、林業従事者数20%、人口数が30%と成っている。

問 交付税でどのような事業を実施するのか。

答 吉積産業課長

林業、森林整備、森林環境を良くする事業、担い手の育成、林業従事者の育成であったり、切り捨て間伐、搬出間伐等で採算の合わないところの森林整備を進めていく。今後の森林をどうしますか、町に預けて森林整備をさせて頂きますかといったアンケートを実施して、町全体の森林整備計画を立てていきたい。

を設立するが運営費用は、(仮)森林環境贈与税を充当するのか。

答 吉積産業課長

機構とは、委託契約で仕事を実施する。

答 吉積産業課長

最初に、町の計画を立て受け入れ体制が整ったら、林業アカデミーを含め意欲のある人を採用していく。

問 架線集材班がどのくらいいるか。

答 吉積産業課長

集材班がどのくらいいるか把握できていない。責任者の方を中心に、架線作業に従事できる組織を作っていきたいと思



整備を待つ山林

町営住宅の 建設は

棟数は、計画の中で検討する。

問 町営住宅の建設を計画し、候補地を検討中と聞かすが、どこに何棟ぐらい計画しているのか。

答 中原建設課長

正木で2地区、生実で1地区、候補地として測量、設計を実施している。正木で10区画、生実で5区画計画である。

問 建設に当たっての予算措置は。

答 中原建設課長

公営住宅でなく、単独住宅で検討中。現在の条件と同等に考えている。

町政を問う



片山文昭 議員

問 (仮)一般社団法人「かみかつ森づくり機構」



渡部 厚子 議員

渡部

企画環境課長

協力隊員のヘルスツーリズム参加は

秘密保持契約のためできない

問 3人の協力隊員がソシオデザインから上勝ランドヴェー（パンゲア）に受入先を変わってすぐに2名がやめてしまった。他の町村では役場が直接隊員を引き受けている。上勝もそうできないのか。

答 傍示企画環境課長 考えていない。今は協力隊員は非常勤の特別職となっているが、32年度からは国の制度が変わり身分が変わることもあり検討中だ。

問 元々3人はサンスタ一のヘルスツーリズムに従事することになっていた。残ったひとりヘルスツーリズムに従事しないのか。

答 傍示企画環境課長 ヘルスツーリズムはサンスター、県、かみかついっきゅう、ソシオデザイン、NPO熊野で健康ラボ、上勝の間で秘密保持契約があり、誰でもが関わることはできない。上勝ランドヴェーに変わるとツーリズムに関われないということはある。

問 男女共同参画の推進に関する法律が成立しているが、上勝町はどのように取り組んでいるか。

答 吉積住民課長 男女共同参画に基づいた形ではなく、全ての人権擁護という形で広報活動している。

問 男女における人権は他の人権とは別に取り組むべきだ。町の委員会、審査会の女性の数を増やす、役場内でチームを作って話し合うなどしてほしい。

答 花本町長 上勝町の場合、農業委員

問 員や教育委員の参画比率は県下でも高い方だと思っっている。

吊り橋では足りない

問 キャンプ場と温泉の間の板橋は、台風の度に流され費用がかかるので、「いろいろ吊り橋が開通すればもうかけない。」と言っていたのになぜ復旧したのか。



産業課サービスの板橋

答 吉積産業課長 高い所が苦手とか、子供をだっこして渡れないとか要望があったので復旧した。費用は22万8千円程。要望のある限りはサービスが大切ということで対応してゆく。

老化する月の宿

問 温泉には500と250キロワットの2基のチップボイラーがあるが、250が単独で使えない。250はいままで動いていたのか。

答 吉積産業課長 もう数年間は動かしてないと思う。

問 250が単独で使えないので500が故障のときや、夏場に対応できない。

答 花本町長 そのことは検討しているが、温泉は二週間以上休むと痛みが大きい。また、彩山や周辺の整備、大型バスが入れるようにするなど、客を取り込める工夫が必要と思っている。そうした整備をして自信をつけるのが先だ。

風力発電の進捗は

鹿島

梅の木線の舗装は62%

企画環境課長

問 風力発電の進捗は。

答 傍示企画環境課長 林道梅の木線のコンクリート舗装は62%ほど、山の上は春の雪解け後になる。

答 傍示企画環境課長 現在、工事による苦情は聞いていない。コンクリート舗装では、警備員を1名配置している。

問 工事による住民の苦情は。

答 傍示企画環境課長 コンクリート舗装は4月末。



大川原高原の風車

問 新ごみステーションのシェアオフィスの入居状態は。

答 傍示企画環境課長 新ごみステーションの運営業者が決まりしだい業者が募集する。まだ工事中であり、運営業者も決まっていない。

新ごみステーションの進捗は

問 新ごみステーションの進捗は。

答 傍示企画環境課長 現在基礎工事中であるが、順調に進んでいる。



建設中の新ごみステーション

外食産業など。

問 受入については。

答 吉積産業課長 以前第三セクターで受入したが農家では難しい状況である。

問 何か問題があるのか。

答 吉積産業課長 同一種目で年間雇用するのは良いが、農家のようにシイタケも野菜もつくり多様になるとまだ認められていない。今後、要望したい。



鹿島 國男 議員



岡本 明 議員

役場駐車を拡大できないか 岡本

現時点では広げる考えはない 総務課長

問 年に数回ではあるが、駐車場が混雑する。停める所がなく、県道にまで駐車をし、走行に危険をきたしている。二階建てにするなど対策はできないか。



役場駐車場

答 細末総務課長 混雑することは認識している。旧上勝公民館上の駐車場を整備し、住民の駐車場確保に努めている。今後においても迷惑をかけないよう、さらに検討していきたい。現時点では、二階建てや、川側に広げるような考えはない。

県道16号線について

問 八重地、市宇間で拡張工事が行われているが、山側の切り取りが出来ていない所や、石が張り出している所がある。最終的には取り除き、見通しのきく走りやすい道路にできないか。

答 中原建設課長 計画には入っているが、詳細な確認はできていない。必要なところについては協議していきたい。



切り取り出来ていない山側

問 田野々から八重地までの県道16号線は、不思議な道路に変わりつつある。工事後、広い所と狭い所の差がありすぎる。通る人の事を考えた設計をしてもらいたい。何度も要望しているが、名総代を交えた工事の事前説明をしてもらえないか。

答 中原建設課長 色々な問題を残したまま完成も困るので、要望等、お気づきの点を県の担当者にも伝え、連絡を

とりながら進めていきたい。

林道について

問 八重地向かいの上平林道が、夏の台風後から半年近くも通れなくなっているが、このまま放置しておくのか。

答 中原建設課長 林道は基本的に地元管理となっている。傷んでいる状況については把握しているので、地元の代



診療所横の空き家住宅

表と協議しながら対応していきたい。

問 福原診療所横にある住宅は、町が管理していると聞いているが、改修はできないか。

答 花本町長 一ご指摘の住宅については、借地である。借地の上に新しい物を建てるのはできるだけ避けたい。借地解消を目指しているので、巨額な投資はできないが、簡単な改修はできると考えている。

足助屋敷をたずねて

平成30年11月27日

愛知県の足助町の足助屋敷は、昔の民具が展示されているだけでなく、木桶や竹籠、竹細工、フラジオ、鍛冶屋、藍染などを昔ながらの手法で作っている。それらを見学できるし、購入することもできる。この足助屋敷はモミジ並木が川沿いにある奥にある。この日は、紅葉の真っ盛りで、人が混み合っていた。私達を案内してくれた三州足助公社



下條村で人口減少対策を学ぶ

平成30年11月28日

下條村は、昭和、平成の合併でも住民の意向により合併をせず自立を選択、身の丈に合った公共事業、役場の再編成、職員意識改革、住民参加の施設整備、住宅施策と少子化対策、子育て支援事業を実施してきた。その中で役場職員の民間施設での研修で、意識改革、スピード感、コスト意識、仕事量を体感することにより人口千人当たりの職



員数が8.5人と役場組織のスリム化が実現した。「少数精鋭」とは、少数で仕事をすると精鋭になる。

若者住宅建設を、村の単独予算で建設、入居条件（子育て世代、消防団の加入）地域に溶け込む意思のある人を村独自で選択、家賃は飯田市の半分に設定。

子育て支援施策の充実等により若者を呼び込んで人口減少に貢献していた。まとめとして行政職員の意識改革、業務の効率化、身の丈に合った行政運営、村の価値に合った若者の受け入れ、村の将来を担う若者・人材育

ニホンミツバチを飼う産廃業者

平成30年11月29日

私達は物を買つ時、質が良ければ余分の金を当然と思つて出すが、その物を捨てる時が来ると、捨てる物に一円の高値も出さないと考える。そこで産廃業者はただたかれ割に合わない価格で処理を引き受けた。結果、不法投棄をしたり、違法焼却をするはめに陥る。

そして汚染された環境は私達の元に戻ってくる。その悲しき世界のサイクルに挑戦したのが、石坂産業の女社長、石坂典子だ。嫌われ、怪しまれ、立ち退きを迫られた産廃施設を、地元で愛され、社員が誇りを持っているサイクル工場に変えた。産業廃棄物99.5%のリサイクル率、幹部ポストの6割以上が女性、東京ドーム35個分の管理面積のうち8割が里山。

里山の管理は支出ばかりで収益なし。花木園作り、雑木林の手入れ、ごみ拾い、里山再生、そして生物多様性復元の森作り等々。整備された里山が人々の憩いの場となり、子供達の遊び、教育の場となり、大人達が研修に訪れ環境問題を学び、産廃業の意義が理解され、会社が好循環経営となつてゆく。私達の新しいごみステーションもごみ分別に留まらず、活動を広げる場としてスタートを切れば良い。ごみ問題はごみに終わらない、世界への入り口だ。(渡部)

まちのようす



半鐘の復元 (H31.1.13)



上勝小オープンスクール (H30.10.27)



上勝中オープンスクール (H30.11.13)



旭地区迎春準備 (H30.12.23)



棚田の音楽祭 (H30.11.4)



第80回 市宇敬老会 (H31.1.14)

編集後記

12月議会は、例年ですが師走の公私ともに忙しい時にひらかれました。

傍聴者は少なかったが、議員一同活発に審議しました。質疑、応答など時間の許す限り全員発言している状況をお伝えしたいと精一杯知恵を出し合い編集委員一同努力しました。補正予算条例などの本質、内訳などもかなり詳しくご報告するよう努力しました。

議会便りにより、よくお伝えできたかどうか、ご意見をいただければ幸いです。

(明本)

